

様式 A-35-2【作成上の注意】

交付される補助金を受領し管理するために、本人名義及び自宅住所により、金融機関に新たに補助金専用の口座を開設し、必要事項を記入の上、提出すること。

金融機関の選択においては、以下の点に注意すること。

- ・必ず預金通帳を発行してもらうこと。(実績報告の際に預金通帳の写しが必要)

1. 「金融機関名」のフリガナは以下のように記入すること。

- ・「〇〇銀行」 → 「〇〇」のみ（「ギンコウ」は記入不要）
- ・「〇〇信用組合」 → 「〇〇シンクミ」
- ・「〇〇信用金庫」 → 「〇〇シンキン」
- ・「〇〇農業協同組合」 → 「〇〇ノウキョウ」

注「三菱東京UFJ銀行」は以下のように記入すること。

- ・「三菱東京UFJ銀行」 → 「ミツビシトウキョウUFJ」

2. 振込口座が本店の場合、「店名」欄には「本店」と記入すること。

3. 「店名」の「フリガナ」欄は以下のように記入すること。

- ・「本店」 → 「ホンテン」
- ・「〇〇支店」、「〇〇出張所」 → 「〇〇」のみ
（「シテン」、「シュツチョウジョ」は記入不要）

4. 「ゆうちょ銀行」は以下のように記入すること。

例「ゆうちょ銀行」で「店番号」が「928」の場合

- ・「金融機関名」のフリガナ → 「ユウチョ」
- ・「支店名」 → 「928」
- ・「支店名」のフリガナ → 「キュウニハチ」

※「支店名」のカナ表記

0=ゼロ 1=イチ 2=ニ 3=サン 4=ヨン 5=ゴ 6=ロク 7=ナナ
8=ハチ 9=キュウ

5. 口座名義は登録したとおり、すべて記入すること。

6. 「課題番号」欄は、交付内定通知に記載の課題番号を記入すること。